



〈イタリーの空(群像表紙)〉1962年

清川泰次

# 絵画に宿る詩情

2009年8月1日(土)～11月29日(日) 世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

開館時間:10:00～18:00(入館は17:30まで) 休館日:毎週月曜日(ただし休日の場合は開館、翌日休館)、9月24日(木)は休館

観覧料:一般200円(160円)、大・高生150円(120円)、中・小生、65歳以上、障害者の方100円(80円)

※( )内は20名以上の団体料金。中・小生は土・日・祝休日及び夏休み期間は無料。障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名に付き、1名に限る)は無料。





〈コーラルレッドの四角作品-62〉1962年



〈海の見える街〉1956年

絵に心がある  
わけではない

あなたに  
心がある  
からだ

ものに心がある  
わけではない

あなたに  
心がある  
からだ

『絵と言葉』(1959年 美術出版社)より

清川泰次

# 絵画に宿る詩情

清川泰次(1919-2000)は、抽象表現を深めることで生まれる美を探求し、やがて形象に縛られない自由な創造美=〈無対象純粋芸術〉という独自の画境へといたった画家です。しかし、具象的な表現を感じさせる初期の作品から、画面がきわめてシンプルな構成となっていく晩年の作品にまで、清川泰次が創りだす画面には、つねに詩情とも言ひ換えられる、おだやかな気配が宿っています。本展では、これらの画面から湧き出る鮮麗なイメージと、彼の残した言葉の数々を介して、清川泰次が作品に託した詩情と想いを探ります。



## 世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

世田谷美術館の分館・清川泰次記念ギャラリーは、成城の閑静な住宅街にあります。芝生が広がり、草花が咲く明るい庭と温かみのあるモダンな建築は、清川泰次のアトリエ兼住居を一部改装したものです。当館では清川泰次の作品を紹介するとともに、区民ギャラリーを併設し、区民の方々の創作活動を発表する場として、週単位でご利用いただいています。(展示予定はホームページをご覧ください)

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17  
電話03-3416-1202

小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分  
[www.kiyokawataiji-annex.jp](http://www.kiyokawataiji-annex.jp)



### 本館情報

■ 世田谷美術館 [www.setagayaartmuseum.or.jp](http://www.setagayaartmuseum.or.jp)

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2  
電話03-3415-6011(代) ハローダイヤル03-5777-8600

#### 企画展

日本メキシコ交流400周年記念  
「メキシコ20世紀絵画展」  
7月4日(土)～8月30日(日)

「オルセー美術館展 パリのアール・ヌーヴォー」  
9月12日(土)～11月29日(日)

#### 収蔵品展

「人々のものがたりPartII 利根山光人とマヤ・アステカの拓本」  
7月16日(木)～9月11日(金)

「和のいろ・かたち—日本画と工芸作品を中心に」  
9月19日(土)～12月17日(木)

### 分館情報

■ 宮本三郎記念美術館 [www.miyamotosaburo-annex.jp](http://www.miyamotosaburo-annex.jp)

〒158-0083 世田谷区奥沢5-38-13 電話03-5483-3836

「絵画のレシピ 宮本三郎の表現と画材」8月1日(土)～11月29日(日)

#### ■ 向井潤吉アトリエ館 休館のお知らせ

向井潤吉アトリエ館は、耐震調査の結果、耐震化工事が必要となりました。今後も皆さまに安全にご利用いただくため、急きよ、平成21(2009)年3月16日(月)より当分の期間、休館することになりました。皆さまにご迷惑をおかけすることを、心よりお詫び申し上げます。どうぞご理解をいただきたくお願い申し上げます。工事期間や再開の時期については、決定次第、「情報ガイド」(せたがや文化財団情報紙/毎月25日発行)、ホームページなどでお知らせをいたします。今後とも、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

向井潤吉アトリエ館が休館のため、世田谷美術館2階ライブラリー前的小コーナーにて、8月1日(土)から11月29日(日)まで、向井潤吉がルーヴル美術館で模写した作品を展示します。



向井潤吉  
《泉(アングルの模写)》1929年